

## 指定管理者候補者の選定結果について

福祉部障がい福祉課所管の新潟市障がい者デイサポートセンターについて、以下のとおり候補者を選定しました。

施設名	新潟市障がい者デイサポートセンター	区分	公募
所在地	新潟市中央区八千代1丁目3番1号		
施設の概要	<p>新潟市障がい者デイサポートセンターは、障がい者の福祉の増進を図ることを目的として、平成15年4月1日に設置された施設である。施設は、障がい者用特殊浴室、デイサービスルームなどを有しており、入浴、食事の提供、創作的活動などを実施している。</p> <p>これまでは、地域活動支援センターⅡ型という比較的軽度の方の日中の居場所としていたが、利用者の実態及び持続可能な施設運営を目指し、令和2年度よりサービス形態を生活介護へ移行する。また、既存利用者を対象とした市独自サービスも経過措置として実施する。</p>		
指定管理者申請者評価会議	委員 高橋 英樹（新潟大学大学院医歯学総合研究科 教授） 委員 青木 侯謁（新潟市民生委員児童委員協議会連合会障がい者福祉部会長） 委員 中島 小百合（新潟市居宅介護支援事業者連絡協議会） 委員 長谷川 イミ（新潟市身体障害者福祉協会連合会 総務部長） 委員 渡辺 力（新潟白山経営事務所 社会保険労務士）		
指定管理者（候補者）	社会福祉法人 中東福祉会 代表者 理事長 伊藤 苗 住 所 新潟県五泉市本町6丁目7番7号		
指定期間（予定）	令和2年4月1日～令和7年3月31日		
選定理由	<p>選定にあたっては、2団体から応募があり、評価会議において、応募者から提出を受けた事業計画書等について、施設の平等利用が確保されること、施設の効用が最大限に発揮され、管理経費の縮減が図られること、事業計画に沿った管理を安定して行う能力があることを選定基準に評価を行った。その後、評価会議における各委員からの意見と評価結果を参考に総合的に検討した結果、以下の理由により上記の候補者が最適であると判断し選定した。</p> <p>候補者は、障がい福祉サービスに係る施設の運営実績をもち、事業に必要な職員の配置、特に専門的な資格を有する看護職員や理学療法士等の配置について具体的にあげている。また、事業計画についても具体的な提案があり管理経費の圧縮など、他団体の提案に比べて総合的に優れている。</p> <p>なお、候補者選定の参考とした評価会議における評価結果は、別表のとおりである。</p>		
現在の指定管理状況との主な変更点	専門的な資格を有する看護職員や理学療法士等が常駐することで、利用者の状況に合わせた支援メニューを提供することができる。		

スケジュール	第1回評価会議 8月20日 ※仕様書・選定基準・目標管理型評価項目の決定 公募要項等配布 8月23日～9月27日 公募説明会 8月30日 質問受付 9月2日～9日 応募受付 9月2日～27日 第2回評価会議 10月28日 今後、市議会での審議・議決を経て、指定管理者に指定される。
所管部署 (問い合わせ先)	福祉部 障がい福祉課 管理係 TEL：025-226-1238 (直通) E-mail： <a href="mailto:shogai.wl@city.niigata.lg.jp">shogai.wl@city.niigata.lg.jp</a>

【参考】現指定管理期間の評価（平成31年4月～令和2年3月）

指定管理者	社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会
総評	きめ細やかな対応で利用者の満足度向上に努めており、良質なサービスが提供されている。また、各種マニュアルもしっかりと整備されており、利用者の安心安全に努めている。

別表（評価結果）

選定基準・評価項目		配点	候補者	A
施設の平等 利用の確保	経営理念・経営方針・申請の動機	5点	4	4
	施設の平等利用の確保、利用促進に向けた取組み	5点	4.4	4
	事業実績	10点	9.2	8.4
施設の効用 を最大限に 発揮し、管 理経費の縮 減が図られ る	事業計画及びサービス内容	20点	16	12.8
	予算の範囲内での適正な執行及び経費節減の取組み	10点	8.4	8.4
	要望や苦情等への対応	5点	4	3.8
事業計画に 沿った管理 を安定して 行う能力	職員配置、勤務体制、ワークライフバランス等を推進する取組み	20点	16.8	16
	人材育成の取組み	5点	4.4	3.8
	安全管理体制	5点	4.2	4.2
	緊急時の対応	5点	3.8	3.8
	個人情報保護、情報公開、コンプライアンスの取組み	5点	4.4	4
	地域との連携	5点	3.8	3.8
合計		100点	83.4	77.0

※点数は、評価会議の委員5名の平均

